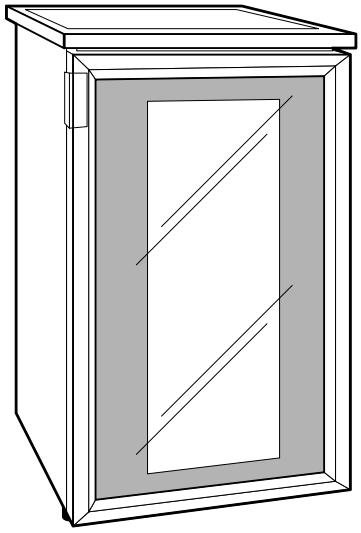
TOSHIBA

東芝ワインセラー　家庭用
取扱説明書

形　名
GR-W80G



- このたびは東芝ワインセラーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

も・く・じ

安全上のご注意 ……2～4
据えつけからワインを入れるまで ……5
各部のなまえと使いかた ……6～7
お手入れ ……8
お調べください ……9
こんなときには ……10
仕様 ……10
保証とアフターサービス ……11

安全上のご注意 必ずお守りください

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示の説明

⚠警告 “取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。

⚠注意 “取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止 ⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指示 ●は、指示（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注意 △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

引火しやすいものは入れない

エーテル・ベンジン・アルコール・薬品・ＬＰガスなどは爆発し、事故の原因になります。

貯蔵禁止

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く

コードを持って抜くと、破損し、火災・感電の原因になります。

プラグを持って抜く

扉にぶらさがったり、乗ったりしない

倒れたり、手をはさんだりして、けがをする原因になります。

禁　止

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よく拭いてから電源プラグを抜き差ししてください。

プラグを抜く

分解･改造･修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

分解禁止

電源プラグのほこりは定期的に取る

絶縁不良になり、火災の原因になります。

プラグをふく

電源は交流１００Ｖで、定格１５Ａ以上のコンセントを単独で使用する

タコ足配線は火災・感電の原因になります。

100V15A以上

異常時や故障のときは、電源プラグを抜き運転を停止する

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買いあげの販売店にご連絡ください。

プラグを抜く

電源プラグはコードが下向きになるように差し込む

コードに無理がかかったりして、火災・感電の原因になります。

強　制

傷んだコードや電源プラグ・コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

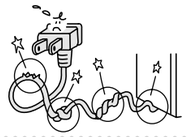
火災・感電の原因になります。

使用禁止

⚠警告

電源コードを傷つけない

束ねたり、折曲げたり、重いものを載せたりすると、火災・感電の原因になります。



禁　止

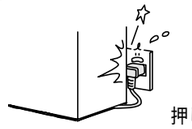
湿気の多い所や、水気のある所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける

取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

アースする

電源プラグをワインセラーの背面で押しつけない

電源プラグが傷つき火災の原因になります。



押しつけ禁止

湯気のかかる所や、水のかかる所には据えつけない

火災・感電の原因になります。

水気禁止

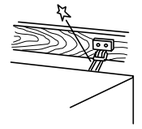
ワイン以外は保存しない

医薬品や学術試料など温度管理の厳しいものは保存できません。また、食品などを貯蔵すると、その食品やワインの品質低下の原因になります。

保存禁止

地震などによるワインセラーの転倒防止の処置をすること

振動により転倒し、けがをする原因になります。



転倒防止する

上に水など液体の入った容器や重い物を置かない

こぼれた水などで電気絶縁が悪くなり、火災・感電の原因になります。また、落下しけがをする原因になります。

禁　止

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

絶縁劣化による漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす

幼児が閉じ込められ事故の原因になります。

パッキンはずす

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

抜かずに行なうと感電の原因になります。

プラグを抜く

本体や庫内に水をかけない

電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

水かけ禁止

可燃性スプレーを近くで使わない

引火して火災の原因になります。

使用禁止

ガス漏れがあったときは、ワインセラーや電源プラグに触れず換気する

引火爆発し火災・けが・やけどの原因になります。

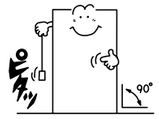
換気する

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

床が丈夫で水平な所に据えつける

不安定な所は転倒してけがをする原因になります。



水平に据えつける

ワインは指定の大きさのものを入れる

ガラスが割れ、けがをする原因になります。
くわしくは7ページをご覧ください。

強　制

棚をはずすなどしてワインを積み重ねない

扉開閉時にワインが落下し、けがをする原因になります。

禁　止

ワインセラーを移動するときは引きずらない

床に傷をつける原因となります。移動するときは保護用の板などを敷いてください。

禁　止

運搬するときは、調整足と背面上部を持つ

指定場所を持たないと、手がすべってけがをする原因になります。

指定場所を持つ

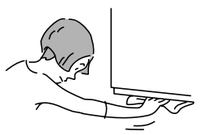
扉を閉めるときは、取っ手を持って閉める

指をはさんでけがをする原因になります。

取っ手を持つ

ワインセラー底面には手や足を入れない

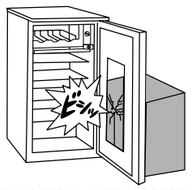
鉄板などで、けがをする原因になります。



接触禁止

扉のガラスに物を当てたり、力を加えたり、乱暴な開閉をしない

ガラス破損によるけがの原因になります。



禁　止

背面の機械室内部には手を触れない

圧縮機などが高温のため、やけどやけがをする原因になります。

接触禁止

冷却器にはぬれた手で触れない

低温のため、凍傷の原因になります。

ぬれ手禁止

ワインセラーを前方に傾けない

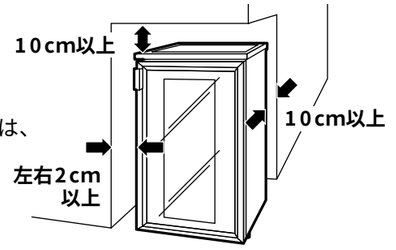
扉が開くと、ガラス破損によるけがの原因になります。

禁　止

据えつけからワインを入れるまで

1　場所の選びかた

●**熱気・直射日光の当たらない所に置く**
冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。
●**周囲にすき間をあける**
すき間が少ないと冷却力が低下し、電気代のムダになります。
●ワインセラーが壁などに触れ、振動音がするときや壁材などが変色するときは、少し離してください。



2　アースのしかた

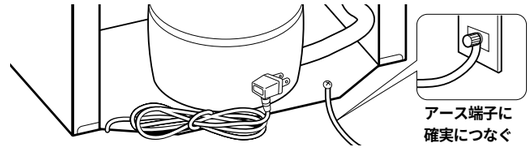
次の場所で使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付けてください。
●地下室など湿気の多い所
●土間・洗い場の床など水気のある所
●その他湿気の多い所や水気のある所
そのほかの所でも万一の感電事故防止のために、アース（接地）することをおすすめします。
アース（接地）および漏電ブレーカーの取付工事（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけない所

水道管やガス管（爆発や引火の危険があります。）
電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です。）

コンセントにアース端子がある場合

アース線（付属していません）を使い、背面下部のアース線取付用ねじに接続してください。

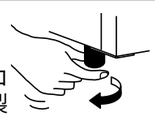


アース端子がない場合

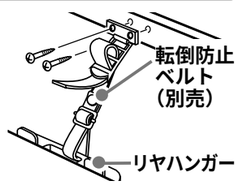
お買い上げの販売店に依頼し、D種接地工事（有料）をしてください。

3　ワインセラーを固定する

●調整足を回してワインセラーを安定させてください。
●床がじゅうたん・畳・フローリング・塩化ビニール製の場合、熱により変色することがありますので丈夫な板を敷いてください。



●**万一の地震にそなえて**
転倒を防ぐため、背面のリヤハンガーに鎖やベルト（別売品：部品コード90007030）などで、丈夫な壁や柱に固定してください。
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。



4　ワインセラーを運転させる

最初はプラスチックのにおいがしますが、冷えると消えます

1 **庫内や付属品をふく**
2 **付属品を所定の位置に取り付ける（6ページ）**
3 **プラグを100V15A以上の単独のコンセントに入れる**
4 **加湿トレイに水を入れる**
　加湿マットが浸かる程度（加湿マット乾燥時で約300cc）の水道水を入れてください。
5 **保存するワインに合わせて温度調節する（7ページ）**
6 **3～4時間後、冷えてからワインを入れる**

冷蔵庫の冷媒および断熱材の発泡剤に使用されてきたCFC（特定フロン）はオゾン層の破壊を引き起こすとされ、95年で生産が全廃されました。かわってオゾン層破壊への影響がないHFCや影響が少ないHCFCなどに切り換えられています。なお、今後とも地球環境によりよい物質の研究開発などに努力してまいります。

各部のなまえと使いかた

テーブルボード
オーブントースターなど外側が60℃以上の熱い物は置かないでください。

冷却器

冷却器カバー

露受皿（上）
霜どけ水を受けます。
必ず奥まで押し込んだ状態でご使用ください。

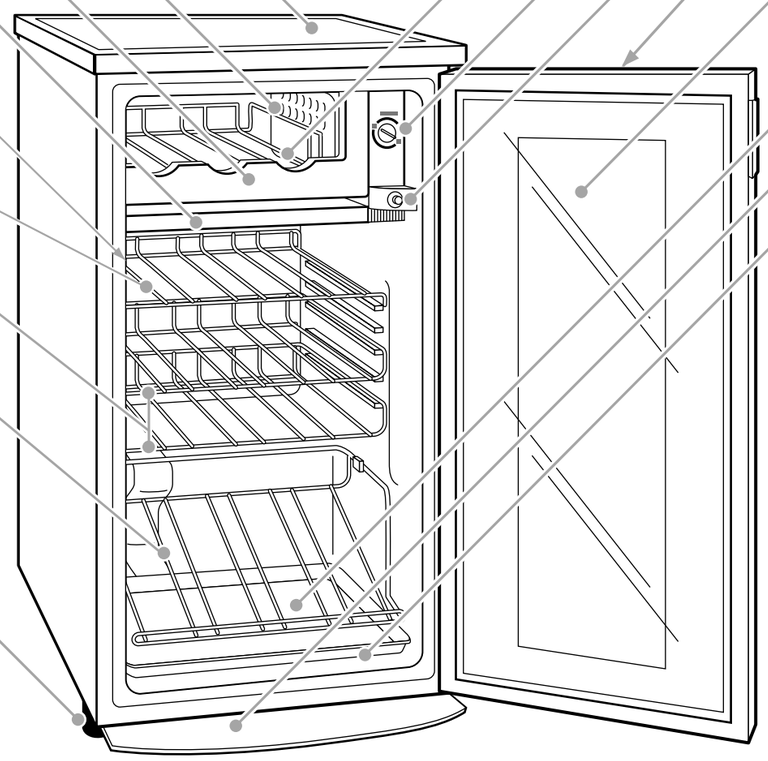
安全上の注意ラベル

ワイン棚（上）

ワイン棚（中）

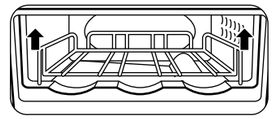
ワイン棚（下）
斜めにしてワインを保存することができます。

調整足



温度調節ダイヤル

冷却器用ワイン棚
上に持ち上げ、手前に引き出すとはずれます。
取り付けるときは、必ず冷却器カバーに差し込んでください。



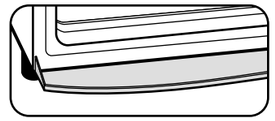
庫内灯スイッチ
- 押すたびに庫内灯が点灯・消灯をくり返します。（庫内灯は庫内灯スイッチの奥にあります。）
- 庫内灯は長時間点灯させないでください。発熱し、庫内温度が上昇します。

形名表示位置
ドア正面に表示しています

紫外線カットガラス
紫外線をカットするガラスを採用し、外部から差し込む紫外線によるワインの劣化を防ぎます。

加湿マット
加湿トレイに入れて使います。

露受皿（下）
- 庫内や扉についた露を受けます。
- 取り付けるときは扉を開けた状態でストッパーが本体に当たるまで押し込んでください。（工場出荷時は庫内にテープ固定されています。）



加湿トレイ
- 加湿マットが浸かる程度の水を入れ、必ず奥まで押し込んだ状態でご使用ください。
- 加湿トレイの水でワインの保存に適した湿度に保ちます。

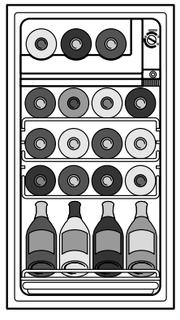
お知らせ このワインセラーは自動霜取り方式ですが、室温が高いときやワインを詰めすぎたときなど冷却器に霜が残ることがあります。
このようなときは次の手順で霜取りをすることができます。

1 庫内のワインを全部取り出し、別の場所で保管する。
2 電源プラグを抜き、扉を開けたままにする。
3 霜取りが終了したら、電源プラグをコンセントに差し込む。
4 庫内が冷えてからワインを入れる。

お願い
- 冷却器に付いた霜はねじまわしなどで取らないでください。冷却器の表面にキズをつけたり、穴があくと、故障の原因となります。このような故障につきましては保証期間内であっても有料修理となります。
- 露受皿（上）（下）、加湿トレイは必ず取り付けて、ご使用ください。

ワインの保存のしかた

- 冷却器用ワイン棚やワイン棚（上）（中）のワインは、栓を手前にし、棚の奥に突き当てる。
- ワイン棚（下）のワインは栓を奥にする。
- 収納本数はレギュラーボトル19本です。



お知らせ
- ワインの種類・店頭での保存状態・長期間の保存などによって、ビンの底に「澱（おり）」が発生することがありますが、害はありません。
- ワインを長期間保存すると、ラベルにカビが発生することがあります。保存の前にラベル部分にラップを巻き付けラベルが空気に触れないようにすると、カビの発生が防げます。

お願い
- **庫内や棚にカビが発生することがありますので、年に2回程度乾拭きしてください。**
- **ビンを乾拭きしてから保存してください。**
  意外と多くの汚れが付いています。
- **保存できるワインの大きさ（背の高さ）はワイン棚（下）が30cmまで、他のワイン棚が33cmまでのサイズです。これ以上大きなワインを保存しますと、半ドアになったり、扉のガラスに当たりガラスが割れることがあります。**

温度調節のしかた

- 通常は「中」の位置でお使いください。庫内温度はお好みにより変えることができます。
- 表の温度は周囲温度30℃、ワインを入れずに扉を開けないで温度が安定したときの値です。

ダイヤル	庫内温度	使いかた
強	「中」より約4℃低くなります。	強く冷やしたいとき。夏期など周囲温度が高いとき。
中	約12℃	通常
弱	「中」より約5℃高くなります。	あまり冷やす必要がないとき。冷えすぎるとき。

お手入れ

●普段は、からぶきしてください。
●1年に2回程度、付属品をはずして水洗いしてください。

⚠警告

お手入れのときは、電源プラグを抜く

感電やけがの原因になります。手がぬれているときは、よく拭いてから電源プラグを抜き差ししてください。

プラグを抜く

⚠注意

背面の機械室内部には手を触れない

圧縮機などが高温のため、やけどやけがをする原因になります。

接触禁止

お手入れのしかた

●布にぬるま湯を含ませてふいてください。

ぬるま湯で落ちない場合は台所用洗剤の注意書に従い、必ずうすめて汚れをふき取ってください。
洗剤使用後は必ず水を含ませた布で洗剤をふき取り、さらにからぶきしてください。

●食用油がついたときは、すぐにふき取ってください。

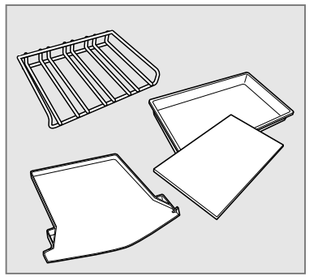
プラスチックが割れることがあります。

●次のものは使わないでください。（塗装面や部品を傷めます。）

みがき粉、粉せっけん、アルコール、ベンジン、シンナー、酸、アルカリ、ワックス、石油、熱湯、たわしなど。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

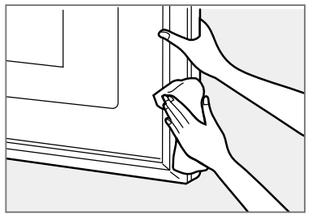
水洗いする部品

ワイン棚・加湿トレイ・加湿マット・露受皿・



水ぶきする所（年1回程度）

扉パッキンと本体側の吸着面



汚れると傷みやすく、冷気漏れの原因になります。

ワインセラー背面・床（年1回程度）

ワインを取り出してから、ワインセラーを手前に引き出す。背面・壁・床の汚れをふく。背面はほこりがたまったり、空気の対流で細かいほこりが付着しやすい所です。

お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、次の点検をしてください。

●電源プラグに異常な発熱などありませんか？
●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
●もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

おかしいなと思ったら

お調べください

以下のことをお調べになり、それでもぐあいの悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

このようなとき	説　　明
全く冷えない	● 電源プラグが抜けていませんか？ ● ヒューズやブレーカーが切れていたり、停電ではありませんか？
よく冷えない	● 直射日光があたったり、そばにコンロやストーブがありませんか？ ● 温度調節ダイヤルが「弱」側になっていませんか？ ● ワインを詰めすぎていたり、扉をひんぱんに開けていませんか？ ● 半ドアになっていませんか？ ● ワインセラーの周囲は風通しが悪くなっていませんか？
音がうるさい	● 床はしっかりしていますか？ ● ワインセラーの後側が壁などにあたったり、周囲にお盆や容器などが落ちていませんか？ ● ワインセラーの運転停止直後や開始時には、圧縮機の運転音がやや大きくなりますが、異常ではありません。
水が流れるような音がする	● 冷却のための液が流れる音で、ワインセラーの運転停止後も、音がすることがあります。
ワインセラーの外側やドアのガラス面に露が付く	● 特に湿度が高いときに露が付くことがあります。 ● 半ドアになっていませんか？ 露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
ワインセラーの庫内やビンに露が付く	● 扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？ ● 周囲温度が10℃以下のときや湿度が高いときに露が付くことがあります。露が付いたときは、乾いた布でふきとってください。
庫内から音（ピシッ）がする	● 温度変化により、部品がきしむ音です。
ワインセラーの前面・側面が熱くなる	● ワインセラーの前面と側面には露付防止パイプを内蔵しているためお使いはじめや夏場など特に熱くなりますが、ワインの保存には影響ありません。

こんなときには

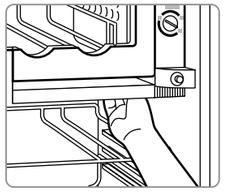
庫内灯を交換するとき

⚠警告

庫内灯を交換するときは、電源プラグを抜く

抜かずに行うと、感電の原因になります。

1 電源プラグを抜く。
2 温度調節ダイヤルの奥にある庫内灯を反時計回りに回して、はずす。
（庫内灯は形名GR-W80Gをご指定の上、お買い上げの販売店でお求めください。）



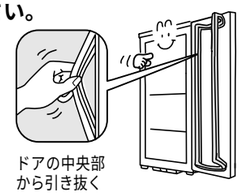
ワインセラーを廃棄処分するとき

⚠警告

廃棄処分するときは、扉パッキンをはずす

幼児が閉じこめられ事故の原因になります。

●幼児が遊ぶ場所に放置しないでください。
※再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。



長期間使わないとき

●庫内を掃除し、加湿トレイや露受皿の水を捨て2～3日間、扉を開けて乾燥させてください。（かびやにおいを防ぐため）

停電したとき

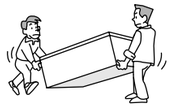
●扉の開閉を少なくして、新たなワインの保存はさけてください。（庫内の温度が高くなる）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

●すぐに入れると圧縮機にむりがかかり故障の原因になります。5分以上待ってから入れてください。

運搬するとき・転居のときには

1 ワインを取り出し、加湿トレイや露受皿の水を捨てる。
2 電源プラグを抜く。
3 2人以上で運搬する。



転居のとき

●横積みしないでください。（圧縮機の故障の原因）
●50／60Hz共用です。（周波数の切換えは不要）

仕様

全定格内容積		76L
外形寸法	幅	436㎜
	奥行	497㎜
	高さ	794㎜
定格電圧		100V
定格周波数		50/60Hz共用
電動機の定格消費電力		68/68W
電熱装置の定格消費電力		18/18W
消費電力量		庫内右側面の品質表示ラベルに表示してあります。

製品質量	27kg
付属品	冷却器用ワイン棚 ……1 ワイン棚（上）……1 ワイン棚（中）……2 ワイン棚（下）……1 露受皿（上）……1 露受皿（下）……1 加湿トレイ ……1 加湿マット ……1

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

ご転居あるいはご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
東芝家電修理ご相談センター
0120-1048-41
携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県）044-543-0220
西日本地区（上記以外）06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談
東芝家電ご相談センター
0120-1048-86
携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日・8:00～20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。
※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

●保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）については5年間です。

補修用性能部品の保有期間

●ワインセラーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

●修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
●修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

出張修理

9ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**ワインの補償等製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	東芝ワインセラー
形名	GR-W80G
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

愛情点検

★ 長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか?

●電源コード、プラグが異常に熱い。
●電源コードに深いキズや変形がある。
●焦げくさい臭いがする。
●ワインセラー床面にいつも水が溜まっている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社
家電事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田1-1-8（東芝万世橋ビル）